プレスリリース

福岡女子大学 特別講演会

サグラダ・ファミリアに込めた ガウディの意図

日時:2017年1月6日(金)

開場/18:00~

開演/18:30 終了予定20:00

場所:FFGホール 福岡銀行本店地下

(福岡市中央区天神二丁目13-1)

場所:FFGホール

サグラダ・ファミリアの制作を長きに 渡り担われている「外尾悦郎氏」から ガウディの意志・意図を伺います。

福岡県出身の外尾悦郎氏(現在63歳)

1978年スペイン バルセロナに渡る。 彫刻家として認められ、アントニ・ガウディの建築、サグラダ・ファミリアに 携わる。2005年アントニ・ガウディの作品郡としてユネスコ世界遺産に登 録された。

2002年福尾健文化賞受賞、2008年度外務大臣表彰受賞。

2011年国債カトリック文化金メダル受賞。2012年ミケランジェロ省受賞。

2014年ヨーロッパ建設金十字勲章受章など数々の賞を受賞。

平成28年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業



福岡女子大学は文化庁「大学を活用した文化推進事業」の採択を受け、一年を通して「地域文化熟成を担うアートマネジメント人材育成プログラム」を実施しています。



公立大学法人 福岡女子大学 文化芸術推進事業 事務局 福岡市東区香住ケ丘1-1-1 直通(092)692-3202 (月・火・木のみ)松田 メール art1@fwu.ac.jp http://www.fwu.ac.jp/artprogram/